

エンドロール



70 回生学年主任 **丹生 憲一**

学年末考査が終わりました。この週末から学力検査（入試）のためにしばらくお休みになります。

当面の予定をあげておきますので、「登校禁止」の日に忘れ物を取りに来ることのないようにしてください。

16 日は午前中、スタディ・サポートで英語・数学・国語のテストを実施します。17 日は台湾学習の一環として(?) 映画を鑑賞します。体育館で床に座って観ますので、ひざ掛けや座布団が必要な人は持参してください。何の映画を観るかは楽しみに…。16 日～17 日に 3 年生の教科書を購入してもらうことになります。各自、谷書店さんで買ってもらうことになりますので、忘れないように購入してください。21 日（火）は今年最後の Vocabulary Championship です！（Target1900 PART 1, sec.1 ～sec.5 / p18 ～ p147）

前回の表彰式で予告していた通り、景品は **Mr.AK presents** ですから楽しみに！

| | | | | |
|---------|-------------------|-----------------------|------------|---------------|
| 10 日（金） | *11 日（土）の代休 | | | |
| 11 日（土） | 授業 | 授業 | 学習状況リサーチ | 入試準備 16 時完全下校 |
| 12 日（日） | <学力検査> *登校禁止 | | | |
| 13 日（月） | *登校禁止 | | | |
| 14 日（火） | *登校禁止 | | | |
| 15 日（水） | 生徒休業 | | | |
| 16 日（木） | <スタディサポート> | *教科書購入（各自 谷書店へ）（追認考査） | | |
| 17 日（金） | <台湾学習（映画会）> | *教科書購入（各自 谷書店へ） | ようこそ先輩 | |
| 18 日（土） | *教科書購入（各自 谷書店へ） | | | |
| 19 日（日） | | | | |
| 20 日（月） | 春分の日 | | | |
| 21 日（火） | Vocabulary Champs | 進路別講演会 | 個人写真撮影・LHR | |
| 22 日（水） | LHR | 学年集会 他 | | 生徒会立会演説会 |
| 23 日（木） | 終業式 | | | |

<球技大会 結果>

6 日（月）には球技大会が行われました！校長先生の挨拶にもあったように、この 3 年間でおそらく初めて(?) まともに（雨が降らずに）外の競技も実施することができました。内心、元気な一年生に負けるのでは…と思っ ていましたが（失礼!）下記の通り、各競技で頑張りました！おめでとうございます！

| | | | | |
|----------|-----------|---------|-----------|---------|
| 男子ミニサッカー | 女子ミニサッカー | 男子バスケット | 女子バスケット | 女子バレー |
| 2 位 7 組 | 1 位 1 組 | 1 位 1 組 | 2 位 1 組 A | 1 位 3 組 |
| | 2 位 5 組 A | 2 位 7 組 | | 2 位 7 組 |



<地域課題から世界を考える日>

3月4日(土) 柏陵会館にて、「地域課題から世界を考える日」が開催されました。これは、元々は知の探究コースの皆さんが、1年間「探究II」の授業で学んできた成果を発表する場です。昨年からはSGHアソシエイト校に指定されていることもあり、Globalな色を出して長期留学や短期海外研修に参加した皆さんが話す機会も提供しています。1組の皆さんは全員が自分達のテーマについて発表し、**廣岡里菜さん**、**小嶋章弘君**(1年1組)と共に、**足立詩名君**(卒業生・長期留學生)、3組の**レイチェル・ルイスさん**、4組**友井ちなみさん**、5組**垣内愛里さん**、5組**本山隆史君**がパネルディスカッションに参加してくれました。

第1部では海外での体験を通じて、「英語を好きになった」「英語を話せるようになるために勉強したい」ということのほかに、垣内さんからは「外から見て、日本は恵まれているということに気付いた」「どこにいても人との出会いが大切で、優しさ感激した」という声が聞かれました。韓国に行った小嶋君は「現地の高校生が自分の意見をしっかりもっていて、それを英語で話していたので、自分も意見を言えるようになりたい」と…。意外だったのは、レイチェルさんが「私はアメリカにいた時は、あまりしゃべらないけど、日本に来てからよくしゃべるようになった」と言っていたこと…。また、「アメリカでは授業のたびに一緒に受ける人が変わり、スポーツはシーズンごとで違うことをするので、親密な友達ができにくい。日本では、ずっと同じクラスで過ごし、ずっと同じ部活で練習するから、親しい友達ができ嬉しかった」とも話していました。中国に行った友井さんは「日中の架け橋になるような活動ができれば」、ブータンに行った廣岡さんは「ゴミが落ちてるのが気になったので、次に行ったときには、街のゴミ拾いをしたい」と語ってくれました。

第2部は、「丹波篠山層群探究班」「自然・防災探究班」「地域活性化探究班」は日本語で、「丹波の農業研究班」「丹波の空き家・住宅事情探究班」は日本語に英語を交えて、「GNH探究班」は全編英語でプレゼンテーションを行いました。どの班も、中間発表や事前練習で指摘されたところを手直しして、立派な発表ができたと思います。1年生の知の探究コースの皆さんや、来年度入学する中学生の皆さんが、アンケートに「先輩達のような研究、発表をしたい」と書いてくれています。

第3部は、**金沢大学付属高等学校**の**山本吉次先生**の講評、講演を聞かせていただきました。励みになったのは、「柏原高校の探究活動はSGHの学校にひけをとらないものだ」と太鼓判を押していただいたこと(社交辞令もあるとは思いますが)。納得したのは「あそび心がほしい」と言われたことでした。人に言われて、「やらされている」というのではなく、自分から楽しんで課題解決ができるといいですね。「社会の中で生きている」ということを常に忘れず、「まず自己(地域)を知り」、「他者を尊重できる『地球市民』としての素養を身に付ける」ために学び続けなければならない…ということを力説されていました。個人的には、**教師の仕事は「教える」のではなく「引き出す」こと**だとおっしゃったことが一番印象的でした。英語のeducateという語は、e(x)-「外に」duc「導く」という意味で構成されています。「教え」「育てる」という語感とは少し違いますね。

いくつかの教科で「アクティブ・ラーニング」や「ジグソー学習」という手法の授業がなされ、総合の時間にはグループの話し合いと共同作業を多く取り入れました。それが、皆さんの力を引きだせているかどうかは、今すぐにはわかりません。これから社会に出て行って、仕事の中で、あるいは自治会活動の中で芽が出て役に立てば…と願っています。受験勉強も「やらされて」やるのではなく、自分の目標のために、時には「あそび心」を持って、「共に学べ」ば楽しくできるかもしれませんよ!



パネルディスカッション



探究IIプレゼンテーション



講演会